

ムダな公共事業の徹底見直しを実現する全国大会 その2

－検証：公共事業の見直しはどこまで進んだか－

- ◇ **目的：** 2009年4月25日の「ムダな公共事業の徹底見直しを実現する全国大会」で公共事業各分野からムダな事業が計画・推進されていることが報告されるとともに、徹底見直しが求められた。民主党、共産党、社民党、国民新党、新党日本は衆議院選挙で「ムダな公共事業の徹底見直し」をそれぞれのマニフェストに盛り込んだ。政権交代が果たされた現在、新政権による公共事業見直しがどこまで行われてきたのか、今後見直されるべきものは何なのか、を明らかにする。あわせて、今年予定されている参議院選挙のマニフェストに取り込むよう、各政党を激励する。
- ◇ **主催者：**「ムダな公共事業の徹底見直しを実現する全国大会－その2 実行委員会」
後援：「公共事業チェック議員の会」
- ◇ **開催場所：**参議院議員会館 第一会議室（「ダム見直しに関する NGO の意見を伝える会」と同じ会議室）
- ◇ **開催月日：**2010年5月10日（月）15時から17時
- ◇ **内容：**
 - 主催者報告・あいさつ 水源開発問題全国連絡会 遠藤保男
 - 各政党からの報告と決意表明
民主党、社民党、国民新党、共産党、みんなの党、新党日本
 - NGOからの意見プレゼン。
 - ◇ 干潟・埋立て問題
ラムサール・ネットワーク日本 花輪伸一
 - ◇ 森林問題の現状
日本森林生態系保護ネットワーク 市川守弘
 - ◇ ムダで有害な道路建設は中止を
道路住民運動全国連絡会 橋本良仁
 - ◇ 全国のダム事業の見直しで必要とされていること
水源開発問題全国連絡会 嶋津暉之
 - まとめ 松野信夫 参議院議員（公共事業チェック議員の会会長）

実行委員会構成団体

溪流保護ネットワーク・砂防ダムを考える、RWESA-J(リバーウオッチ東南アジア-日本)、全国自然保護連合、たたかう住民とともにゴミ問題の解決をめざす弁護士連絡会、道路住民運動全国連絡会、日本環境法律家連盟、日本湿地ネットワーク、日本消費者連盟、日本森林生態系保護ネットワーク、ラムサール・ネットワーク日本、水源開発問題全国連絡会、

問合せ先：遠藤保男（水源開発問題全国連絡会）

電話：045-561-8186

メール：yakkun@mvd.biglobe.ne.jp